

発行所

特定医療法人五省会西能病院

〒930-0884 富山市五福1130

TEL (076) 441-2481 (代)

発行人 西能 正一郎

五省会ニュース

患者様の心の支えとなる接遇を

患者サービスの充実をめざしてアンケート



「休日診療は助かる」などの声も

近年、医療の世界では、「治療を「してあげる」という姿勢から、「患者サービス」つまり患者さまの立場や気持ちを尊重する診察・治療へと意識変革が進んでいる。当院でも、昭和六十年に接遇改善委員会を設けて改善に立ち返り、職員全体が一丸となつて接遇改善に取り組む前に「接遇アンケート」を実施し、患者さまから貴重な意見を募り、原点に立ち返り、職員全体が一丸となつて接遇改善に取り組んでいる。

昭和六十年に接遇改善委員会を設けて改善に立ち返り、職員全体が一丸となつて接遇改善に取り組んでいる。

活動に取り組む前に「接遇アンケート」を実施し、患者さまから貴重な意見を募り、原点に立ち返り、職員全体が一丸となつて接遇改善に取り組んでいる。

「休日診療は助かる」などの声も

接遇に関するアンケートは、七月十六日から一ヶ月間行われ、外

来や病棟に出向いて記入をお願いし、患者さまやご家族約三百人から意見が寄せられた。

「休日診療しているのが助かる」、「ティ

バキと笑顔で応じられてうれしい」、「いつもきちんとしている」、「親切である」、「看護婦さんが親切で心の支えになっている」など肯定的な意見がある一方、「きちんと説明してほしい」、「仕事の手が止まっていることがある」、「もう少し、明るい返事と笑顔がある」とい、「ちゃんと呼ばれることが多い」、「ちゃんと呼ばれることに違和感がある。」
と呼ばれるほうが親し

「看護職・介護職の連携」を学会報告 金沢市で第27回看護研究学会開催

金

苑内めぐり2番札所

健康は食事から栄養管理室



▶調理場は大忙し



▶適温を保つ温冷配膳車

「豊かな苑の生活は食事が中心」が、みどり苑の食事のモットー。あるときは家庭の味を、あるときはレストランの雰囲気を楽しんでいたいです。

平成2年春をたくましく生きて、明治・大正・昭和一階デイルームにおいて、明治生まれを祝う食事会が開催されました。琴の音が流れれる中、茶菓と祝い膳を家族とともに楽しめ、明女性二十一名の長寿日中にぎわっていた。

午前十一時半からは、一階デイルームにおいて、明治・大正・昭和一階デイルームにおいて、明治生まれを祝う食事会が開催されれた。琴の音が流れれる中、茶菓と祝い膳を家族とともに楽しめ、明女性二十一名の長寿日中にぎわっていた。

午後からは市川富美子一座八名の歌と踊りで、明治生まれの公演が開かれた。昔の旅まわりの一座の雰囲気で、国定忠次を演じたり、股旅者の扮装で殺陣や踊りを披露し、また、華やかなドレスや和服で熟唱、客席の間をまわって握手するなど、会場は手拍子を打つて楽しんだ。

富美夫一座の公演は今回で二度目。「お年寄りの笑顔と拍手がなによりの喜び」と自らも公演を楽しむという。

平日はそれぞれ仕事を持つ、土・日に月七回公演している。

（管理栄養士 坂井亜紀）

歴と優れた研究業績

長寿万歳！いつまでもお元気でみどり苑通信 敬老の日 多彩な催し



富美夫一座が演芸 敬老の日の九月十五日、朝から家族が孫やひ孫などとともに次々と訪れ、みどり苑は一日中にぎわっていた。

午前十一時半からは、一階デイルームにおいて、明治・大正・昭和一階デイルームにおいて、明治生まれを祝う食事会が開催されれた。琴の音が流れれる中、茶菓と祝い膳を家族とともに楽しめ、明女性二十一名の長寿日中にぎわっていた。

午前十一時半からは、一階デイルームにおいて、明治・大正・昭和一階デイルームにおいて、明治生まれを祝う食事会が開催されれた。琴の音が流れれる中、茶菓と祝い膳を家族とともに楽しめ、明女性二十一名の長寿日中にぎわっていた。

午後からは市川富美子一座八名の歌と踊りで、明治生まれの公演が開かれた。昔の旅まわりの一座の雰囲気で、国定忠次を演じたり、股旅者の扮装で殺陣や踊りを披露し、また、華やかなドレスや和服で熟唱、客席の間をまわって握手するなど、会場は手拍子を打つて楽しんだ。

富美夫一座の公演は今回で二度目。「お年寄りの笑顔と拍手がなによりの喜び」と自らも公演を楽しむという。

平日はそれぞれ仕事を持つ、土・日に月七回公演している。

（管理栄養士 坂井亜紀）

歴と優れた研究業績

苑の食事は、食材を吟味し、食感を大切に、食べやすい形で、熟練の板前さんにより調理されます。盛付けは、和洋磁器など豊富な種類の中からメニューユニークで、その日の変化が楽しめます。できあがった食事は温冷配膳車で、温

いきものには温かく、冷たいものは温かく、冷たいものは温かく、冷

いきものには温かく、冷たいものは温かく、冷

「看取る身は、耳聴です。」
日本看護協会は、看護にちなんだ俳句を募集しています。第一回は、六千百二十二作の句が寄せられました。受賞作と受賞者の言葉を紹介します。



日本看護協会は、看護にちなんだ俳句を募集しています。第一回は、六千百二十二作の句が寄せられました。受賞作と受賞者の言葉を紹介します。



▶ザ・変身に
神妙な表情



俳句は短いけれど

大きな力がある

「歩に 春の土」《祖

父が嫌つたりハビ
りをがんばりました。」

「冬灯し 夜通し灯
して 看取りけり」《夫

二人で徹夜で看取つた。
と最後の夜、ナースと

持ちや、その場面も浮
かんできて、看護生活
で出会った人々のこと
が思いだされ、癒しの
ひと時をもらいました。

木林
米子

市高志会館カルチャーハウス
四日〔西能会長が富山
大会（富山市相撲場）
に救護班。〕

一日〔富山市少年相撲
大会（富山市相撲場）
に救護班。〕

十四日〔この一年間で
育サッカー選手権大会
（富山市南総合公園）
に救護班。〕

くいて 明易し」《夫
看病していると耳聴
くなり、夜が明けるの
も早いです。俳句は看
病する私の心を慰め励
まし、今日を生きる心
の糧となります。」

「リハビリの 足の
選者（黛）などかさん
は「俳句は短いけれど、
負のものをプラスに転
じる大きな力があります。
私個人としては、一
句一句に込められた気

十九日〔西能理事長が
カサマツ明希富山支店
講堂で「膝関節疾患に
ついて」講演。主催は
同支店。〕

五日〔互助会が夏のレ
クリエーション。会員、
家族、四十七人が小松
市涌泉寺温泉へ（第二
班）、（第一班）は七
月二十九日に七十二人。〕

八日〔西能会長が全労
研修室で「腰痛の予防
について」（主催全労
育サッカー選手権大会
（富山市南総合公園）
に救護班。〕

九日〔西能会長が芦原溫
泉へ（第三班）、旅行会が
芦原温泉へ（第二班）、
市五福スポーツ広場）に救護班。〕

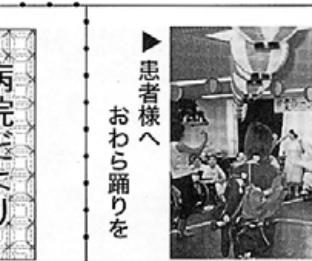
▶ヨーヨーは
なつかしい



▶クルクルで
紙玉入れを



▶病院だより
おわら踊りを



▶踊り指導の
松平文子さん



▶ホールで、「生命ある
限り」を講演、主催は
県退職公務員連盟大会。

五日〔互助会が夏のレ
クリエーション。会員、
家族、四十七人が小松
市涌泉寺温泉へ（第二
班）、（第一班）は七
月二十九日に七十二人。〕

八日〔北信越高
高等学校定期制・通信制
・軟式野球競技（富山
市五福スポーツ広場）
に救護班。〕

九日〔旅行会が芦原溫
泉へ（第三班）、旅行会が
芦原温泉へ（第二班）、
市五福スポーツ広場）に救護班。〕

リハビリテーション科
午前 8:30 ~12:00 午後
1:30 ~7:00

午前 8:30 ~12:00 午後
1:30 ~7:00